

ラツィオ州 Regione Lazio

www.turismolazio.it

州都：ローマ Roma

【州概要】

首都で世界遺産の町ローマが州の顔。その郊外にもオスティア・アンティーカの遺跡(写真左下)や水道橋、アッピア街道など今も古代ローマ時代の面影が残っ



ています。ティヴォリ Tivoli にはハドリアヌス帝の別荘ヴィッラ・アドリアーナと噴水が美しいヴィッラ・デステ(エステ家別荘)という二つの世界遺産があります。ローマの南東に広がる丘陵地帯カステッリ・ロマーニには、白ワインで有名なフラスカティ(Frascati)や花祭りで有名なジエンツァーノ(Genzano)、ローマ法王の離宮もあるカステル・ガンドルフォ



(Castel Gandolfo)などの小さな街や村、そして湖が点在しています。また、タルクイニア(Tarquinia 右写真▶)とチェルヴェテリ(Cerveteri)にある、エトルリア時代の古墳群(ネクロポリ)も世界遺産に登録されています。



▲ ティヴォリのヴィッラ・アドリアーナ

【主要観光地】

- **ローマ Roma** www.turismoroma.it/



イタリアの首都ローマは、古代ローマ帝国の時代から、ルネッサンス、バロック、現代と人類のあゆみをそのまま今に伝える永遠の都。キリスト教の総本山で独立国のヴァチカン市国 Citta' del Vaticano (www.vatican.va)もローマ市内にあります。古代のロマンを追ってフォロ・ロマーノ、コロッセオ、パンテオン等へ。

映画「ローマの休日」をたどるなら、スペイン階段や真実の口(サンタ・マリア・イン・コスメディン教会 写真右▶)、トレヴィの泉へ。ベルニーニ等芸術作品群を鑑賞するならボルゲーゼ美術館(要予約)、カピトリノ美術館、ナヴォーナ広場へ。歴史の足跡を辿るならローマ国立博物館、ヴィッラ・ジュリア・エトルリア考古学博物館。ショッピングは、コンドッティ通り、コルソ通り、ナツィオナーレ通りへ。写真右：真実の口▶



写真上▲トリニタ・デイ・モンティとスペイン階段、

ヴァチカン市国ではサン・ピエトロ広場、サン・ピエトロ大聖堂のミケランジェロの彫刻「ピエタ」他、ヴァチカン博物館システィーナ礼拝堂のミケランジェロの天井画・壁画は必見です。ヴァチカン博物館には歴代のローマ法王による膨大な芸術コレクションが所蔵されており、美術ファンの方は時間をかけてじっくり見学したいもの。



***ローマ市内の 美術館・劇場情報**

- ・ボルゲーゼ美術館 (予約必須) Galleria Borghese (英語可) www.galleriaborghese.it/
- ・アッピア街道 (英語可) www.parcoappiaantica.it/
- ・ローマ歌劇場 (Teatro dell'Opera) (英語可) www.operaroma.it
- ・ローマ・パス Roma Pass www.romapass.it (英語可)
ローマの博物館・遺跡などの入場無料・割引+市内公共交通機関無料券のセット

***ローマの交通情報**

- ・ローマ・フィウミチーノ空港 (英語可) www.adr.it
- ・ローマ市交通局 ATAC : バス、地下鉄情報 (英語可) <http://www.atac.roma.it/>
- ・ローマ・パス Roma e Roma & Piu Pass
ローマ市内とローマ県内の主要博物館や考古学遺跡に長い列に並ぶことなく入場でき、バスや地下鉄の毎回の切符購入・刻印にも煩わされず、ローマの観光が便利になる観光者用パス。(ただしローマ・フィウミチーノ空港・チャンピーノ空港からのバスとレオナルドエクスプレスを含む電車は対象外)
ローマ市内用と、ローマ郊外も含む2種類有り、インターネットでの購入も可能です (2012年11月現在)。
種類: ローマ・パス: 30€ *3日間有効 (最初2か所の入場が無料。3か所目から割引料金)。

ローマ市内公共交通網無料。

ローマ&ピウ パス: 32€ *3日間有効 (最初2か所の入場が無料。3か所目からは割引料金)。

ローマ県内の公共交通網無料。

問い合わせ・予約: TEL +39. 060608 (9時~22時半まで) 詳細は公式サイトにて www.romapass.it

● ティヴォリ Tivoli (ホームページ無)

歴代ローマ皇帝が別荘地として利用した街。有名な別荘は、以下の2つ。

① ヴィッラ・デステ (Villa d'Este) www.villadestetivoli.info/

世界遺産にも登録されたエステ家の別荘の館と庭園。洗練されたルネッサンス文化の象徴でもあり、緑豊かな庭園には、数多くの噴水が設けられ、その後のヨーロッパ庭園建築に影響を与えました。



② ヴィッラ・アドリアーナ Villa Adriana (写真左)

www.villaadriana.com/indexflash.html

ローマ皇帝ハドリアヌス帝が2世紀に建築を要請した別荘跡。ローマ建築だけでなく、エジプト、ギリシャの建築要素を見事に融合させ調和させています。

*交通: ティヴォリまでは地下鉄B線のポンテ・マンモロ駅から出ている、Cotral社のバスが便利。

● ジェンツァーノ Genzano (ホームページ無)



毎年聖体祭のあとの日曜日に開催される花まつりインフィオラータ (Infiorata) で有名な街。ドゥオーモへ向かう道に敷き詰められた花の絨毯の上を、クライマックスには聖体行列が進みます。

*交通: 鉄道駅アバーノ・ラツィアーレ (Abano Laziale) まで行き、そこからバス。全所要時間は、約1時間10分。

● フラスカーティ Frascati (ホームページ無)

白ワインの産地としても有名ですが、数々の別荘があることでも名高い街。代表的な別荘は、ヴィッラ・アルドブランディーニ(Villa Aldobrandini 写真右▶)、ヴィッラ・トルローニア(Villa Torlonia)。美しい緑を持つ各別荘で、ゆったりとした時間を過ごされてはいかがでしょうか。

ヴィッラ・アルドブランディーニ： 7:00～日没まで

ヴィッラ・トルローニア博物館 www.museivillatorlonia.it/

*交通：鉄道フラスカーティ駅までローマ・テルミニ駅から約 30 分。



ラツィオ州の世界遺産

● ローマ歴史地区・教皇領とサン・パオロ・フォーリ・レ・ムーラ大聖堂

Centro storico di Roma, le Proprieta della Santa Sede che godono dei diritti di extraterritorialita, e San Paolo Fuori le Mura

所在地： ローマ市内

登録年： 1980、1990

紀元前 753 年に建国されたと伝えられるローマは共和国を経て巨大な帝国へと発展し、4 世紀にはキリスト教世界の中心地ともなった。世界遺産への登録は 1980 年に続いて 1990 年にも登録箇所が加えられた。歴史地区には

コロッセオ、フォロ・ロマーノ、カラカラ浴場、ドムス・アウレア、パンテオン、アウグストゥス帝霊廟他おびただしい数の古代遺跡や記念碑が残っており、「永遠の都」のその圧倒的な栄華繁栄ぶりを今に物語っている。

ユネスコサイト：<http://whc.unesco.org/en/list/91>



● ヴィッラ・アドリアーナ Villa Adriana (Tivoli)

所在地： ティヴォリ ローマの東約 30km (ヴィッラ・アドリアーナはさらに南西 6km)

登録年： 1999

ローマ帝国ハドリアヌス帝が 2 世紀に建てさせた広大な別荘跡。皇帝が訪れた帝国領土内の各所を偲ばせる建物や神殿、大浴場など、エジプト、ギリシャ、ローマ的諸要素をもった建物群が見事に調和して建てられていた。ここにみられる古典建築群のすばらしさは後世の建築やデザインにも大きく影響を及ぼしたという。

ユネスコサイト：<http://whc.unesco.org/en/list/907>



● ティヴォリのヴィッラ・デステ (エステ家別荘) Villa d'Este (Tivoli)

所在地： ティヴォリ ローマの東約 30km。

登録年： 2001

このエステ家別荘の館と庭園は、洗練されたルネッサンス文化の美の結晶である。特



に緑豊かな庭園にはふんだんな水と彫刻などの装飾で趣向をこらした噴水が数多く造られ、16世紀のイタリアを代表する華麗な庭園芸術であるだけでなく、その後のヨーロッパ庭園設計にも大きく影響を与えた。

ユネスコサイト：<http://whc.unesco.org/en/list/1025>

● チェルヴェテリとタルクィニアのエトルリア古墳（ネクロポリ）

Necropoli etrusca di Cerveteri e Tarquinia

所在地：チェルヴェテリ（写真下）、タルクィニア

チェルヴェテリはローマの北西 44km。タルクィニアはローマの北西 96km。

登録年 2004

エトルリアは紀元前9世紀と紀元前1世紀の間、中央イタリアに存在し交易で栄え高度な文明をもっていた。葬祭芸術にも優れ「ネクロポリ（死者の街）」とよばれる大規模でモニュメンタルな墳墓の遺跡を残した。チェルヴェテリ古墳群は道に沿って家のような墳墓が並びあたかも町のようなものである。タルクィニアに点在する6000の古墳のうち200は内部が鮮やかな壁画で飾られており、大変興味深い。古い壁画は紀元前27世紀にまで遡るものである。

ユネスコサイト：<http://whc.unesco.org/en/list/1158>



【ラツィオ州交通情報】

・ローマ・フィウミチーノ空港（英語可） www.adr.it

・ローマ市交通局 ATAC（英語可） www.atac.roma.it/

・Cotral 社 www.cotralspa.it/

ローマ市内から、ラツィオ州の中の街をつなぐ中距離バス。

・SNAV（英語可） www.snav.it/

ローマ=オルピア（サルデーニャ島）間やナポリ=パレルモ間等を運行する国内長距離フェリー

・TIRRENIA Navigazione（英語可） www.tirrenia.it/it/pagine/home.aspx

ローマ・ジェノヴァ・パレルモ～サルデーニャ島間やナポリ～パレルモ間を結ぶ国内長距離フェリー